

令和6年3月21日

## 令和5年度 特別の教育課程の実施状況等について

|           |          |       |
|-----------|----------|-------|
| 沖縄県       |          |       |
| 学 校 名     | 管理機関名    | 設置者の別 |
| 金武町立中川小学校 | 金武町教育委員会 | 公立    |

## 1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

| 学 校 名         | 自己評価結果の<br>公表ウェブサイト名・URL 等                                                                                                                                                                       | 学校関係者評価結果の<br>公表ウェブサイト名・URL 等                                                                                                                                                                       |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 金武町立<br>中川小学校 | 金武町立中川小学校ウェブサイト<br>令和5年度特別の教育課程の自己評価結果について<br><a href="http://kined.sakura.ne.jp/kiraring/kn_syokai/kn-english-01.html">http://kined.sakura.ne.jp/kiraring/<br/>kn_syokai/kn-english-01.html</a> | 金武町立中川小学校ウェブサイト<br>令和5年度特別の教育課程の学校関係者評価結果について<br><a href="http://kined.sakura.ne.jp/kiraring/kn_syokai/kn-english-02.html">http://kined.sakura.ne.jp/kiraring/<br/>kn_syokai/kn-english-02.html</a> |

※8月末までに上記URLにおいて公開

## 2. 特別の教育課程の内容

## (1) 特別の教育課程の概要

これからの時代において必須となるグローバルな視野を持った人材を育成するため、1～4学年に「英語活動」を設置し、「外国語活動」と合わせて年間34～50時間を英語教育に充てる。

- ・小学校1学年において、音楽を11時間、図画工作を11時間、体育を12時間削減し、34時間の「英語活動」を設置する。
- ・小学校2学年において、音楽を10時間、図画工作を10時間、体育を15時間削減し、35時間の「英語活動」を設置する。
- ・小学校3～4学年において、総合的な学習の時間を15時間削減し、外国語活動と合わせて、3・4年生で50時間の「英語活動」を設置する。

※教育課程全体は【別表1】の教育課程編成表を参照

## (2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

金武町は、明治・大正時代、當山久三翁に代表されるように、ハワイをはじめ北米・フィリピン・中南米への海外移民の先駆をなし、現在多くの方々が現地で活躍している。そのような歴史的背景から海外移住者子弟等の受け入れ事業、ハワイ州カポレイミドルスクール姉妹校交流事業、ハワイ短期留学派遣事業、海外ホームステイ派遣事業等の国際交流事業が行われてきた。

金武町は、リゾート施設(外国資本)・医療施設・リハビリ施設等の一体型施設が着実

に建設されており、英語を使える人材の育成が望まれている。よって、平成27年度以降、小中が連携した系統的・段階的な英語活動(英会話科)の推進で、本町の掲げる「国際性に富んだ人材育成」を図っている。

(3) 特例の適用開始日

平成27年4月1日

平成30年4月1日 変更

令和2年4月1日 変更

(4) 取組の期間

令和6年3月31日まで

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ☒ 計画通り実施できている
- ・ 一部、計画通り実施できていない
- ・ ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

※(1)で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ☒ 実施している
- ・ 実施していない

<特記事項>

4. 実施の効果及び課題

(1) 中川小学校では「夢や目標を持ち、心身ともに健康でたくましく、持続可能な社会に貢献する」を大きな柱とし、「よく考えやり抜く子(知)」「心はひろく思いやりのある子(徳)」「健康でたくましい子(体)」を教育目標に掲げている。また、国際理解教育の目標として、①地域を愛する心を育て、日本の文化・伝統に誇りをもつとともに外国の文化を理解し、互いに尊重する態度を育てる、②相手の気持ちを思いやり、だれとでも仲よくする気持ちを育てる、③自分の考えや意見をはっきり表現できる子を育てる、を元に低・中・

高学年別に目指す子ども像を立て、日々の英語活動に取り組んでいる。また、本校はユネスコスクールであり、本特例校事業を国際理解教育の一環としてESD教育（Education for Sustainable Development, 持続可能な開発のための教育）を推進している。

児童アンケートを見ると、どの学年も友達と楽しみながら、英語活動を行っていることが伺える。学年が上がるにつれて、楽しさの割合がアップしていることから、英語学習の積み重ねが、授業に向き合う自信につながっていることが考えられる。全体として、問1「英語の授業は楽しいですか」、問3「英語の授業で友だちと楽しむことができますか」問9「英語を使って外国の人と話してみたいですか」、問10「英語を勉強することは大切だと思いますか」が特に高い割合を示していることから、児童が英語学習に積極的に取り組んでいることが伺える。

金武町には米軍基地があり、基地従業員も多く、保護者のネイティブスピーカーとの会話をすることが多いことから、身近に英語を必要と考える児童も多い。【別表2】

## （2）学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

英語活動で学んだことが、学校生活や日常生活で役立ったり、成果を表せたりすることが、児童たちの自信と向上心につながると考えられる。それにおいては、児童だけの意識だけでなく、とりまく人や環境が後押しすることが必須である。

また、各教科に横断的に取り入れるシステム作りも必要であることから、教科を担当する教師が、年間マネージャリキュラムを意識することで、教科の単元と組み合わせて実施することが、児童の向上心を揺さぶると思われる。

- |    |       |   |    |   |                                           |
|----|-------|---|----|---|-------------------------------------------|
| 例1 | 算数：図形 | + | 英語 | = | triangle, square, circle, Draw a line など  |
| 例2 | 図工：描く | + | 英語 | = | color, red, blue, white, Hold a brush など  |
| 例3 | 社会：地図 | + | 英語 | = | map, school, park, station, Turn right など |

## 5. 課題の改善のための取組の方向性

4に示したことを踏まえて、成果・課題・今後の方向性を以下に記す。

### （1）成果

- ・児童の9割以上が英語の授業を楽しんでいる。
- ・年度を追う毎に英語を使うことへの抵抗感が少なくなっている。
- ・保護者の英語教育に対する評価は高く、今後も取組を継続してほしいという意見が多い。
- ・外国語の互見授業を合計5回実施することができ、小学校と中学校の教諭及びALT・JTEがお互いの授業を見学することで理解を深めることができた。
- ・中学年の文化交流授業として、金武町海外移住者子弟等研修生（ブラジル、アルゼ

ンチン、ペルー）の国や文化についての紹介を町内小学校３校にて実施し、外国の知識を深めることができた。児童も日本や地域の文化等を紹介し良い交流ができた。

（２）課題

- ・担任主導の授業法の推進
- ・ティームティーチングの充実
- ・カリキュラムの見直し及び内容充実

（３）今後の取組の方向性

- ・互見授業を通じた授業改善
- ・スモールトークの充実
- ・担任と ALT・JTE との打合せ時間の確保
- ・外国人との交流の推進・内容充実

6. 資料

- （１）教育課程特例校に関する教育課程編成表 【別表１】
- （２）令和５年度教育課程特例校に関するアンケート（１年～４年）【別表２】
- （３）令和５年度教育課程特例校に関するアンケート（教師）【別表３】
- （４）令和５年度教育課程特例校に関するアンケート（保護者）【別表４】

【別表 1】 教育課程特例校に関する教育課程編成表

1. 金武町立全小学校

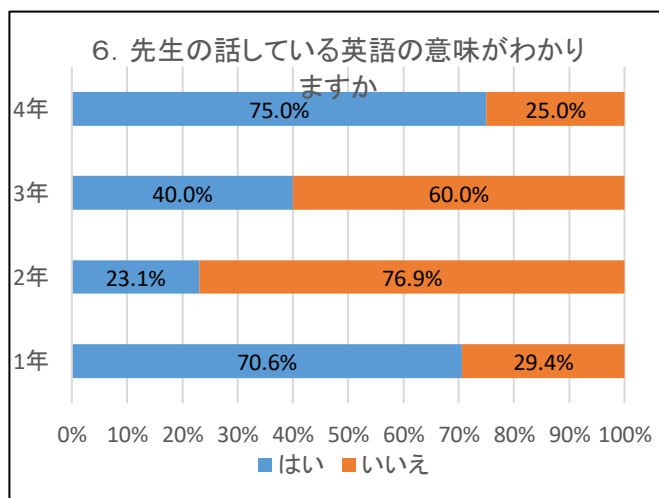
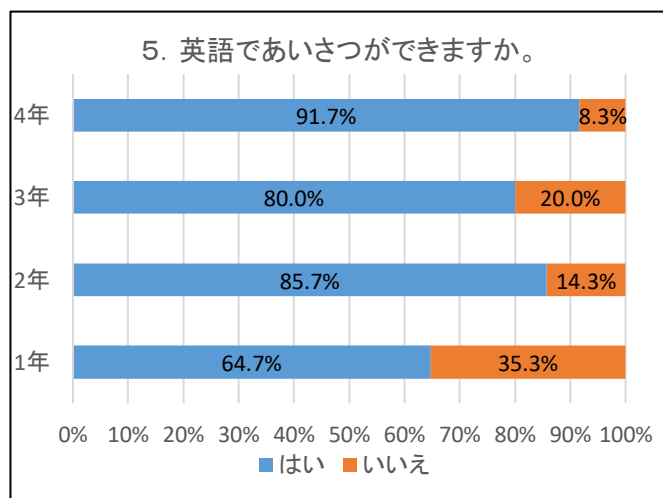
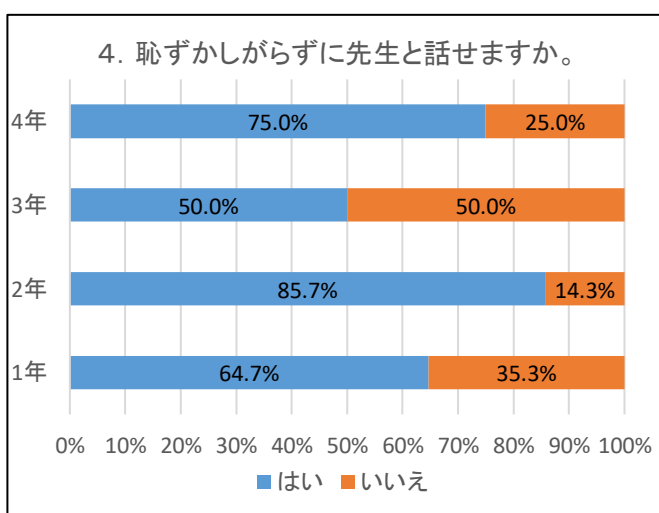
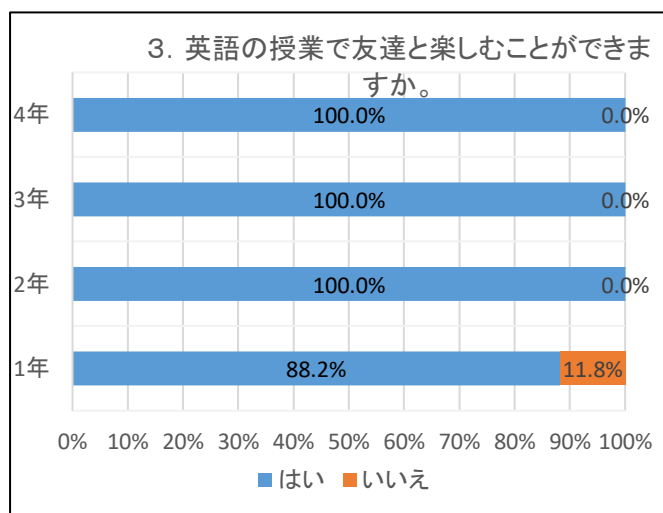
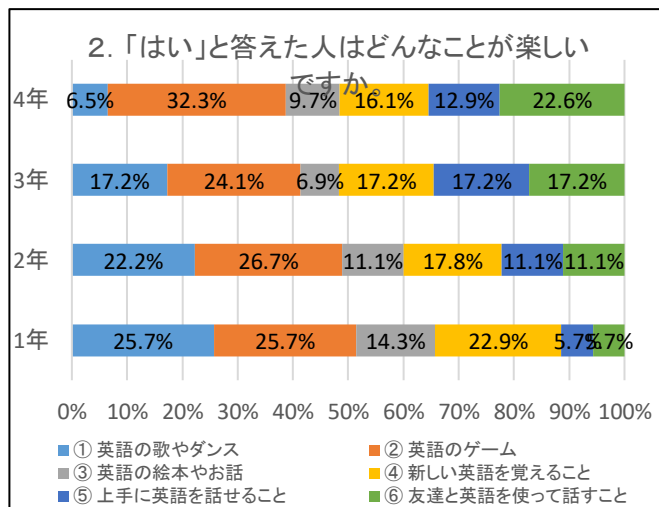
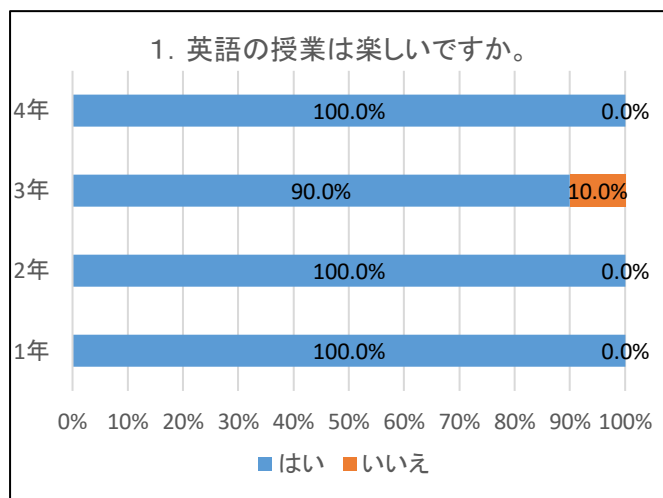
| 区分   | 各教科の授業時数 |     |      |     |     |              |              |     |              | 道徳の授業数 | 特別活動の授業時数 | 総合的な学習の時間の授業数 | 外国語活動・外国語科の授業時数 | 特例校英語活動の授業時数 | 総授業数 |
|------|----------|-----|------|-----|-----|--------------|--------------|-----|--------------|--------|-----------|---------------|-----------------|--------------|------|
|      | 国語       | 社会  | 算数   | 理科  | 生活  | 音楽           | 図画工作         | 家庭  | 体育           |        |           |               |                 |              |      |
| 第1学年 | 306      |     | 136  |     | 102 | 57<br>(-11)  | 57<br>(-11)  |     | 90<br>(-12)  | 34     | 34        |               |                 | 34<br>(+34)  | 850  |
| 第2学年 | 315      |     | 175  |     | 105 | 60<br>(-10)  | 60<br>(-10)  |     | 90<br>(-15)  | 35     | 35        |               |                 | 35<br>(+35)  | 910  |
| 第3学年 | 245      | 70  | 175  | 90  |     | 60           | 60           |     | 105          | 35     | 35        | 55<br>(-15)   | 35              | 15           | 980  |
| 第4学年 | 245      | 90  | 175  | 105 |     | 60           | 60           |     | 105          | 35     | 35        | 55<br>(-15)   | 35              | 15           | 1015 |
| 第5学年 | 175      | 100 | 175  | 105 |     | 50           | 50           | 60  | 90           | 35     | 35        | 70            | 70              |              | 1015 |
| 第6学年 | 175      | 105 | 175  | 105 |     | 50           | 50           | 55  | 90           | 35     | 35        | 70            | 70              |              | 1015 |
| 合計   | 1461     | 365 | 1011 | 405 | 207 | 337<br>(-21) | 337<br>(-21) | 115 | 570<br>(-27) | 209    | 209       | 250<br>(-30)  | 210             | 99           | 5785 |

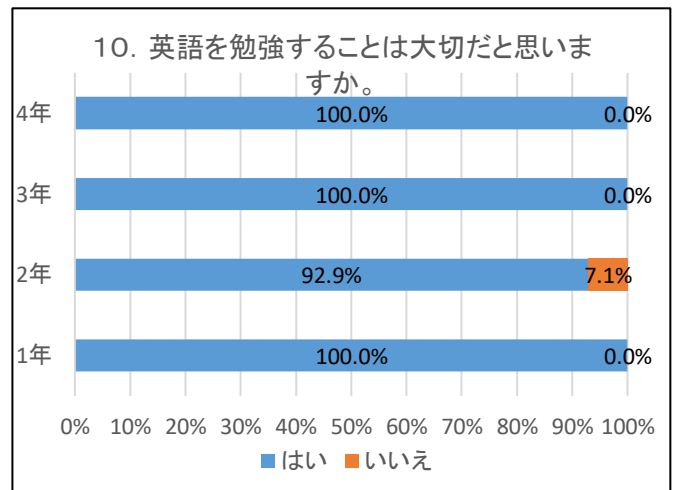
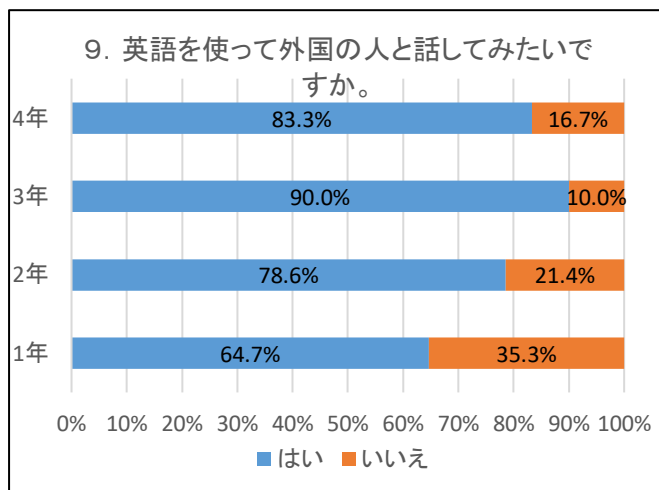
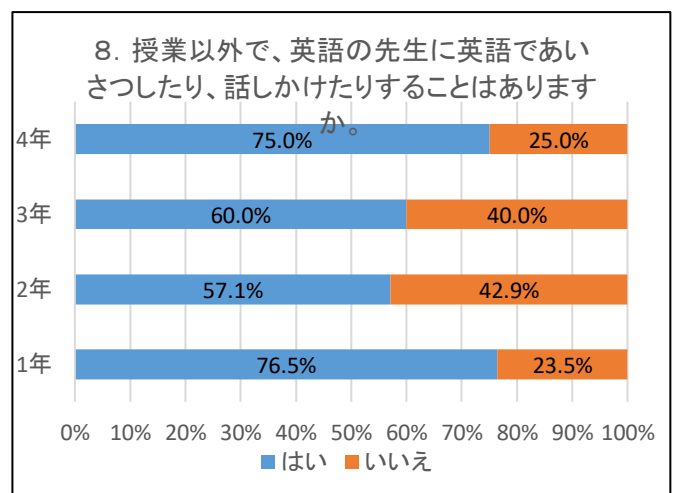
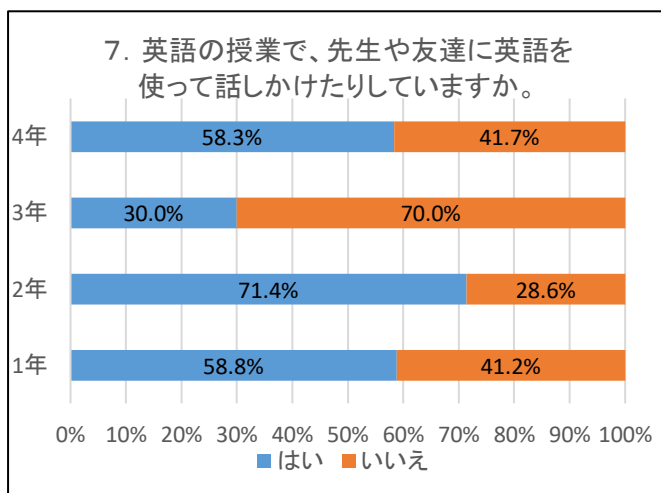
※ 第3学年～第4学年においては、「総合的な学習の時間」15時間を削除する。

※ 標準授業時数と異なる授業時数を設定する教科等については、標準授業時数からの増減を（ ）で記入し、網掛けにて表記。

【別表 2】令和 5 年度 教育課程特例校に関するアンケート（1 年～4 年）

令和 5 年度 教育課程特例校に関するアンケート（1 年～4 年） 集計表 中川小学校





児童(1～4年)へ行ったアンケートには、下記のような感想がよせられた。(抜粋)

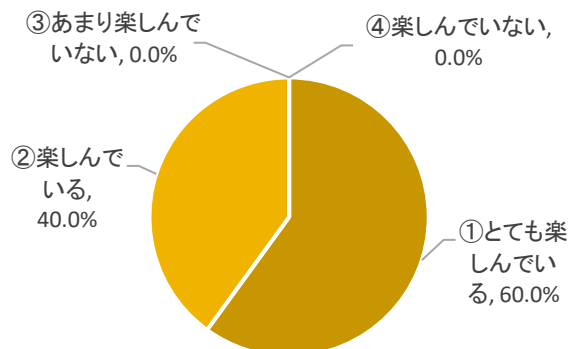
★「英語を勉強することは大切だと思いますか。なぜそう思いますか。」の問いに対して

- ・ がいこくにいくときにえいごがはなせると友だちができるから。
- ・ いろんな国へ行ってみたいから。
- ・ 大人になって就いた職業で外国人と話したりするときに必要だと思うからです。
- ・ 外国人が学校に来たら話せるから。
- ・ 英語を勉強したらしょうらいできることがふえるからです。
- ・ 外国人と話せるようになれるから。

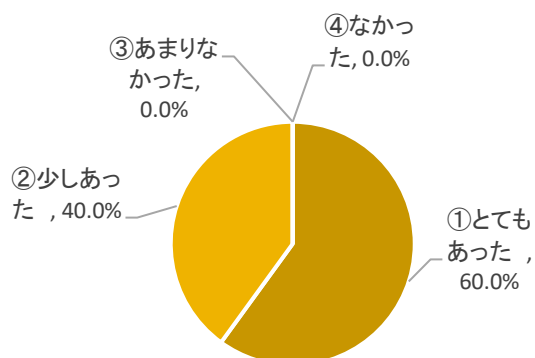
【別表 3】令和 5 年度教育課程特例校に関するアンケート（教師）

令和 5 年度 外国語活動に関するアンケート（中川小 教師用）

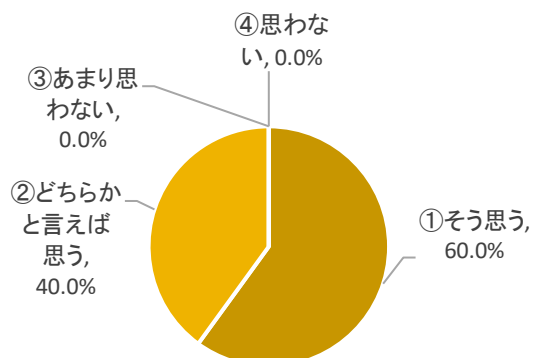
1. 児童は外国語活動を楽しんでいますか。



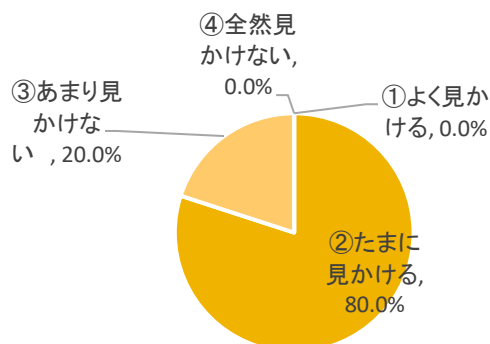
2. 外国語活動を行なう上で、児童に変化はありましたか。



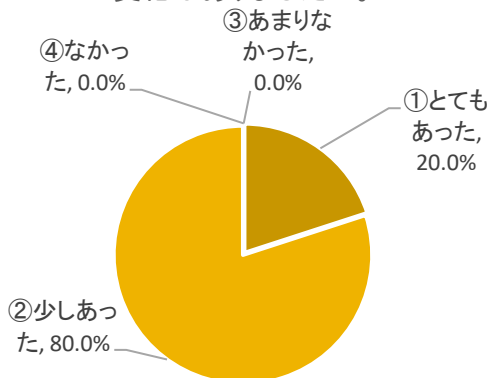
4. 1年生から外国語活動を行うことは、児童にとって良いことだと思いますか。



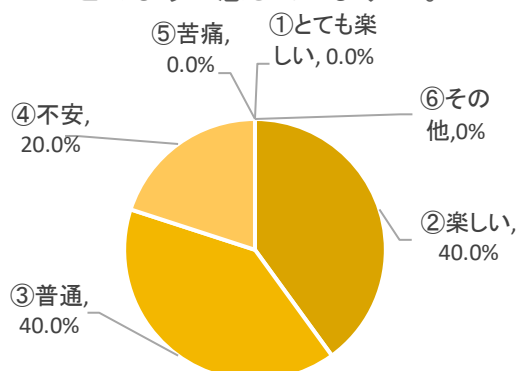
5. 外国語活動の授業以外で、児童が英語を使っているのを見かけたことはありますか。



6. 英語活動を行うことで、先生自身に変化はありましたか。

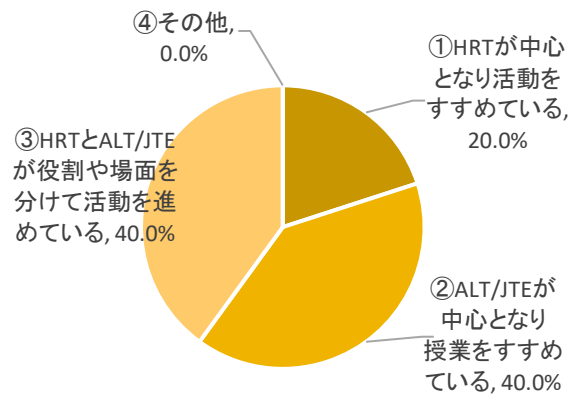


8. 外国語活動の授業を行うことをどのように感じていますか。

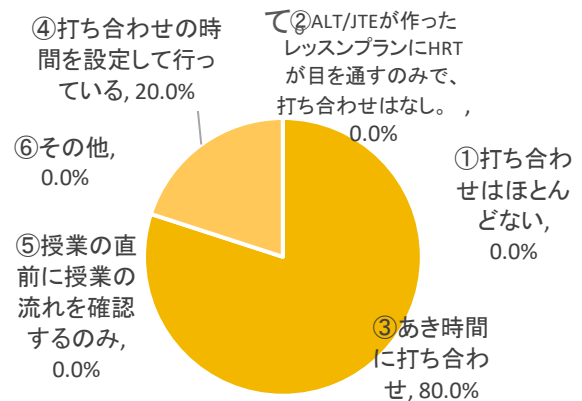




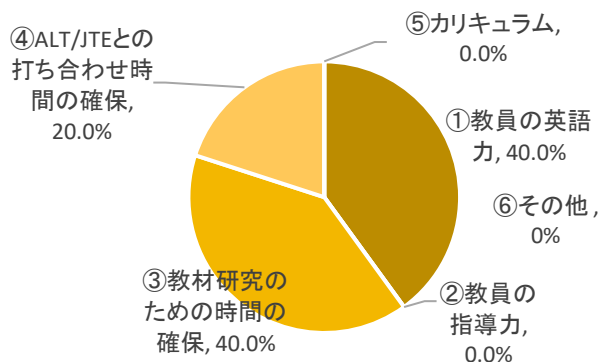
### 10. TTについて1番ちかいもの。



### 11. ALT・JTEとの打ち合わせについて



### 12. 外国語活動を実施する上で課題だと感じていることは何ですか。

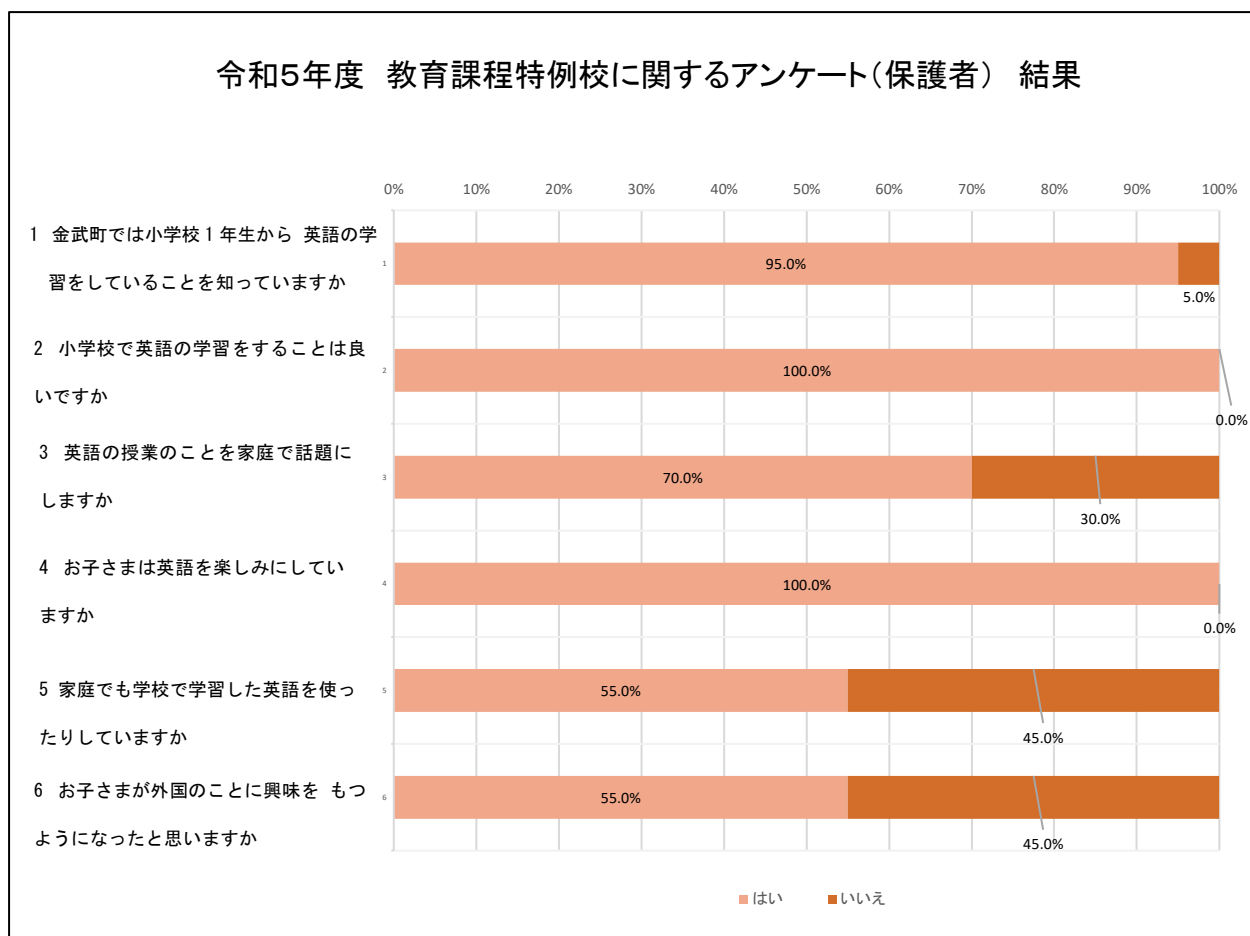


教師へ行ったアンケートには、下記のような感想が寄せられた。(抜粋)

★「英語活動を行うことで、先生自身に変化はありましたか。」の問に対して

- ・子どもたちも楽しく英語ができるように ALT と一緒に授業を考えるのが楽しくなった。
- ・英語の勉強を始めるようになった。
- ・楽しめるようになった。
- ・説明を明確にし、子どもの活動時間が少しでも多く取れるよう、ALT とのミーティングも授業のゴールから逆算して授業計画することができた。
- ・授業の流れが少しずつわかるようになってきた。
- ・ALT がいるから安心してできるようになった。

【別表 4】令和 5 年度 教育課程特例校に関するアンケート（保護者）中川小学校



保護者へ行ったアンケートには、下記のような感想が寄せられた。（抜粋）

- ・もっと取り入れていただきたいです。
- ・4 年生は南米移住者子弟等研修生との交流会があり、とてもよかったと思います。
- ・中川小はアメリカ人の保護者も多いので、ぜひ英会話、交流会も頻繁にやってほしいと思います。
- ・小学 1 年から始めて、何か良い変化があるのなら、きちんと保護者に知らせた方がいいのかなと思います。他の市町村より英検の習得が高いなど。